

双葉郡の制服を“ぬい服”にして記憶を未来へつなぐ巡回展 震災後に誕生した“未来の学校”で、双葉郡の記憶を未来へつなぐ

「おもいでのおふたばのがっこう ふたば制服ギャラリー」 2026年7月1日（水）より
福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校で展示開始いたします。（7月4日（土）は文化祭一般公開日）

フレックスジャパン株式会社（本社：長野県千曲市）が運営する「ひなた工房 福島双葉」は、福島県双葉郡の中学校・高校に通っていた皆さまからご提供いただいた制服を、ぬいぐるみサイズの“ぬい服”として仕立て直し展示する巡回展「おもいでのおふたばのがっこう | ふたば制服ギャラリー」を、2026年7月1日（水）より福島県立ふたば未来学園（双葉郡広野町）にて開催いたします。本展は、2026年1月から始まった巡回企画の5会場目。震災と原子力災害を経て、双葉郡の未来を担う人材育成のために新設された“復興教育の象徴”であるふたば未来学園での開催は、震災前の記憶と、これからの未来が交差する特別な機会となります。



東日本大震災・原子力災害伝承館での展示の様子



展示しているぬい服の一例
クマの足には校章と提供者名の刺繍が入る

■ 震災後に生まれた「ふたば未来学園」という場所で、記憶を未来へ手渡す展示

ふたば未来学園は、東日本大震災と原子力災害により大きな被害を受けた双葉郡において、「自らを変革し、地域を変革し、社会を変革する『変革者』を育成する」ことを目的に新設された学校です。震災の記憶を学びに変え、地域とともに歩む教育を続けてきたこの学び舎は、全国からも注目される“復興の象徴”としての役割を担っています。

その場所に、双葉郡20校の制服が“ぬい服”として集まることで、震災前の青春の記憶と、震災後に紡がれてきた新しい未来が、ひとつの空間で重なり合う 象徴的な展示となります。

■ 7月3・4日は文化祭「双来祭（そうらいさい）」開催。<<4日は一般公開日として来場可能>>

展示期間中の7月3日（金）・4日（土）は、ふたば未来学園の文化祭「双来祭」が開催されます。4日（土）は一般公開日となり、地域の皆さま、卒業生、双葉郡にゆかりのある方々にも広くご覧いただけます。文化祭という“これからの未来をつくる日”と、制服に宿る“これまでの記憶”が同じ空間で響き合うことで、展示の意味がより立体的に浮かび上がります。来場者のリアクション、寄せ書き企画「つながる双葉のわ」への参加、生徒たちが展示をどう受け止めるかなど、メディア取材に適したシーンが多く生まれることが期待されます。

■ 制服提供者のエピソードと、会場で広がる“記憶の対話”

本企画では、制服提供者の皆さまから寄せられた「当時の思い出」「震災前後の記憶」「仲間とのつながり」などのエピソードを、ぬい服とともに展示しています。制服は、双葉郡で育った証であり、同級生・同窓生・地域の仲間を思い出す“鍵”でもあります。本展が、双葉郡の“同郷会”のような場となり、世代を超えて記憶を結び、未来へ向かう希望につながることを願っています。また、来場者が自由にメッセージを書き込める寄せ書き企画「つながる双葉のわ」を会場および特設ページで実施。思い出を分かち合う場として、多くの方にご参加いただいています。



来場者からメッセージを展示



提供者のパーソナルなエピソードや写真も展示

■ 募集校 ※順不同、旧校名・休校中・閉校も含む

福島県立双葉高等学校、福島県立浪江高等学校、福島県立浪江高等学校津島校、福島県立富岡高等学校、福島県立双葉翔陽高等学校、浪江町立浪江中学校、浪江町立浪江東中学校、双葉町立双葉中学校、浪江町立津島中学校、大熊町立大熊中学校、富岡町立富岡第一中学校、富岡町立富岡第二中学校、川内村立川内中学校、広野町立広野中学校、楡葉町立楡葉中学校、葛尾村立葛尾中学校、富岡町立富岡中学校、浪江町立なみえ創成中学校、学び舎ゆめの森、川内村立川内小中学園、福島県立ふたば未来学園中学校・高等学校

■ 「おもいででのふたばのがっこう ふたば制服ギャラリー」巡回スケジュール

- 1/10-11 だるま市 双葉駅旧駅舎（双葉町）
- 1/16-3/29 双葉町産業交流センター（双葉町）
- 4/1-5/10 東日本大震災・原子力災害伝承館（双葉町）
- 5/18-6/28 みんなの交流館 ならはCANvas（楡葉町）
- 7/1-8/4 福島県立ふたば未来学園（広野町）**
- 8/6-8/31 CREVAおおくま 中間貯蔵センター（大熊町）
- 9/2-9/27 富岡町文化交流センター 学びの森（富岡町）
- 10/2-10/25 YOTASHI（川内村）
- 11/1-11/29 葛尾村復興交流館あぜりあ（葛尾村）
- 12/3-1/11 震災遺構 浪江町請戸小学校（浪江町）



ふたばの学校 特設ページ

<https://restitch.jp/blogs/news/futabanogakko>

<本リリースに関するお問い合わせ先>

フレックスジャパン(株) ひなた工房事業部 担当：唐木澤（からきさわ）

TEL: 026-261-3000 / MAIL: karakisawa@flexjapan.co.jp